

令和4年度 全国民生委員・児童委員リーダー研修会 実施要項

1. 趣旨：

本研修会は、相談経験の浅い新任委員等への助言や、単位民児協としての支援活動において重要な役割を果たすリーダー層の方がたを対象に、リーダーに期待されることや日々の活動で意識すべきこと等について理解を深めることを目的に、開催しています。

昨今、生活課題や福祉課題の複雑・多様化し、人と人とのつながりの希薄化等が懸念されるなか、「地域共生社会」の実現に向けた取り組みが推進されるなかで、民生委員・児童委員には地域社会における住民の最も身近な相談相手としての役割が期待されています。

本年は、令和4年12月には一斉改選が行われ、多くの新たなリーダーを迎えるにあたり、委員活動の質を高めるための単位民児協等の取り組みや昨年に引き続き障がいがある方の人権等について再度学び、民児協活動をどう推進していくのか、WEB講義を通して学びます。

2. 視聴対象： 地域における単位民児協による実践活動、あるいは他の関係団体等との協働による実践活動で、リーダー的役割を果たしている民生委員・児童委員

3. 動画の提供方法と提供期間：

①動画配信システムによる限定公開

提供期間：令和4年12月5日（月）～令和5年3月13日（月）

②動画を収録したDVDを各都道府県・指定都市に貸し出し

提供期間：令和4年12月5日（月）～令和5年3月13日（月）

※DVDは令和4年12月2日（金）に発送予定、

令和5年3月20日（月）必着にてご返却ください。

4. 参加費：無料

5. 提供主体：全国民生委員児童委員連合会、全国社会福祉協議会

6. 合理的配慮：講義動画には字幕がありません。

視聴にあたり配慮が必要な場合は、ご相談ください。

7. 視聴のポイント：停止したり戻したりしながら視聴できることが、動画研修の利点です。
ポイントは、個人（やグループ）のペースで視聴することです。

8. プログラム

	時間	テーマ・ねらい・講師
1	30分	<<行政説明1>> 「地域共生社会の推進と民生委員・児童委員への期待」(仮) 〔講師〕厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課
2	30分	<<行政説明2>> 「こども家庭庁創設と子ども・子育て支援の状況と児童委員、主任児童委員の役割」(仮) 〔講師〕厚生労働省 子ども家庭局 子育て支援課
3	20分	事業説明1 「全民児連事業の概要と単位民児協活動の状況について」 〔講師〕全国民生委員児童委員連合会事務局
4	30分	講義1〔人権研修プログラム〕 「障がいのある方の人権」 〔ねらい〕 障害者差別解消法の概要や合理的配慮などについてあらためて整理し、民生委員活動に必要な知識の定着をめざします。また、障がいのある方との関わりについて講義をとおして学び、委員活動に活かしましょう。 〔講師〕筑波大学 助教 大村 美保氏
5	90分	講義2 「他機関連携による困難事例の対応に向けて」 〔ねらい〕 近年、様々な複合化する地域課題に直面するなか、単位民児協定例会等では、困難事例検討や、複数委員の配置またはチームによる対応委員活動の悩みを共有しながら委員相互の連携を図ることが有効です。民生委員・児童委員が活動しやすい環境づくりに取り組む単位民児協の実践報告、学識者からの解説を通して、委員活動を支える単位民児協や民児協会長の役割を学びます。 〔登壇者〕 牧之原市榛原地区民生委員児童委員協議会 会長 杉本 正 氏 〔講師〕武蔵野大学 教授 渡辺 裕一氏

9. 研修資料について

研修にかかる資料は、動画配信ページにおいて提供します。研修当日までに各受講者や民児協においてダウンロードのうえ、必要に応じて印刷をお願いします。

10. アンケートの実施

受講終了後、本研修会の講義内容や実施方法等に関するアンケートにご協力をお願いします。短期間にて恐縮ですが、令和5年3月20日(月)〔必着〕までにご回答くださいますようお願いいたします。(※アンケートは、受講グループごと順次お送りをお願いいたします。)

【回答方法】(ICT活用の推進のためにも、①をご優先いただけますと幸いです)

- ①Web上での回答：動画配信ページにあるURLからアンケートフォームにて送信
- ②郵送による回答：動画配信ページにある様式を使い、下記問い合わせ先に郵送にて提出

11. 内容に関する問い合わせ

全国民生委員児童委員連合会事務局（担当：中島、秋田）
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル内
TEL：03-3581-6747 FAX：03-3581-6748
E-mail：z-minsei@shakyo.or.jp